

# NZ産を原材料供給

## シクロケム

シクロケムは今年、ニュージーランド産プロポリス、ユージーランド産フロポリスエキスと「アシクロE」について、アルツハイデキストリン(CD)包

接ニュージーランド産「ロポリスエキス」の原材料供給を開始した。これまで蓄積したエビデンスをもとに、クライアン

ト開拓を推進させている。同社は国立研究開発法人産業技術総合研究所との共同研究で、 $\gamma$ CD包接ニュージーランド産ロポリスエキスに、認知機能改善と学習能力向上の可能性をin vitroやin vivo試験で確認した。in vitro試験ではニュー

同社の寺尾啓二社長に

よると「CAPEは胃酸で加水分解されてコヒ酸に変化すると細胞内に取り込まれづらくなるが、プロポリスエキスを $\gamma$ CDで包接すると、CAPEも包接され、胃液中で加水分解されずに安定して効率的に細胞内に取り込まれる。このため、CAPEの持つ機能がより発揮できる」という。また、同社らの共同研究では、ニュージール

ド産プロポリスについて、神経線維腫改善の可能性を持つことをマウス試験で確認。同プロポリスエキスを投与したところ、腫瘍の増殖を抑制したという。そして、同社は同機能についても $\gamma$ CDで包接することで働きが高まると指摘する。寺尾社長は、プロポリスエキス中のCAPEやアルペリンCなどの機能成分は脂溶性のため水への溶解性が低く、生体利用率が課題だという。しかし、 $\gamma$ CDで包接することで消化液中での溶解度が顕著に向上し、生体利用率も高まるとしている。

憶・学習機能が向上したことを確認したという。